

どの子も輝き
笑顔いっぱい
とねがわ幼稚園

とね幼だより

よい頭・よい躰・強い体



令和元年 7月

幸せを届ける人に

園長 笛木 哲

コンビニに寄って買い物をした時のことです。レジ待ちの停止線のないコンビニです。二つのレジのどちらもふさがっていました。私は、こちらの方が早く会計が済みそうだと想定し、中学生の後ろに並びました。ところが、隣のレジで買い物をしていた男性の方が早く会計が終わりました。内心、並ぶ場所を間違えたと言打しそうになりました。すると、私より後に隣のレジに並んだ今時の若者二人組の一人が、「どうぞ、（先に並んでいたのですから）こちらのレジをお使いください。」と笑顔で譲ってくれました。自分達が当然、先にレジ打ちしてもらっていい場面で、ほんのちょっとだけ先に隣のレジ前で順番待ちしていた他人の存在に気づき、譲ってくれたのです。私が育てたい子どもは、こんなささやかな幸せを当然のように周りの人に届けてくれる人です。

幼稚園での出来事です。テラスにテントウムシが踏まれて転がっていました。死骸を見つけた彼（年中さん）は、お墓を作ってあげようと、草原まで運びます。そこに穴を掘り、亡骸をそっと横たえ、手を合わせます。その姿をずっと見ていた担任は、その行為と共に、彼の心の中にある優しさに思いを巡らし、幸せな気持ちになります。

預かり保育の保育者から聞いた話です。預かり保育（さくらんぼ）では、自分の所属する〇〇組の教室とは違った表情を見せる子はたくさんいます。さくらんぼの教室では気が緩みがちになり、わがままも出てくるのです。何度も同じ事を注意されたり、片付けをしなかったり、リーダーである年長が率先して騒いだり…と。そんなさくらんぼの教室で、保育者が絵本を整理していると、最近、さくらんぼに入った彼（年長さん）は「ありがとう」と当たり前のように声をかけます。保育者は強く、彼の優しさを受け取ります。そんな彼が保育者に「描いて」とおねだりするポケモンは、優しい姿のポケモンばかりだそうです。そこにも彼の優しさが表れているのでしょう。

これも預かり保育でのことです。幼い子は自己中心です。周りを見るのが苦手で、他の子を気遣うことはなかなかできません。ところが彼（年中さん）は、毎日、友達のお母さんが迎えに来ると「〇〇くんのお母さんが迎えにきたよ。」と大きな声で私を呼びに来ます。一日の最後のけじめである「さようなら」の挨拶ができるように教えてくれているのです。彼の誠実さと友達を思う心根の優しさを感じます。

自分で求める幸せは際限がなく、時には傷つくこともありますが、こうした優しい隣人からいただく幸せは、ささやかであっても、大きな希望や幸福感を私に与えてくれます。そういう子が、たくさん増えるといいなと願っています。



「耳を澄ますと、海の音が聞こえるよ。」

園児のことば 保育者とのやりとり

- ◆「〇〇先生は、歳をとっている?」「歳をとったと思う?」「歳をとっていると思う。」
「どうして?」「だって、手のひらの血管が飛び出ているもの。」
- ◆魚に興味をもっているのか魚の図鑑を一生懸命に見ている子の脇に座り、「これがスズキ、これがマグロ、これがアジ…」と丁寧に教えていると、「なんだ、『魚』じゃないんだ。」とがっかりして一言。

園児が輝く時 ※毎日、HP「園長ブログ」で「その日の写真」を掲載しています。よろしかったらご覧ください。

		
<p>年少の水遊び・砂場 山を作る子、ひたすら穴を掘る子、水道と砂場を何度も往復して水を運ぶ子と、自然と役割分担ができます。</p>	<p>年少の水遊び・水鉄砲 初めは水を入れたとたんにジャーとたらいの中に戻ってしまふ。そのうちこつを覚えて(学び)こぼさず水を筒の中に。</p>	<p>時計があれば大人だよ 決められた時刻しか指さない手書き文字盤の腕時計。それでも、腕に巻くと憧れのお父さん、お母さんに変身です。</p>
		
<p>盆踊りを楽しむ子 園児は盆踊りが大好きです。リズムに合わせて、汗をかきながら、大きな動作を付けて、本気で踊ります。</p>	<p>中山小学校との交流会 年長さんは、1年生から6年生までの縦割りグループになっている中山小のお兄さん、お姉さんと楽しく遊びました</p>	<p>園長・読み聞かせにデビュー 年長の4日間連続の読み聞かせに続き、年中、年少でも読み聞かせました。技術を磨かねばと反省点ばかりです。</p>
		
<p>保育者も裸足になって 「水遊び」が始まり、泥だらけの体操着を持ち帰る子もいることでしょう。保育者も裸足になり、泥水の中に入ります。</p>	<p>夏だ！プールだ！朝の準備 毎朝、職員がプール清掃をし、子ども達が楽しく安全に入れる準備をします。朝の水は気持ちいいですが水温が上がリません。</p>	<p>園内での職員研修 保育する職員の資質向上は、教育水準の維持、向上のために欠かせません。本園でも計画的に実施しています。</p>

★お願い>> 駐車場では、お子さんを自由に遊ばせないでください(年長でも)。先日も、子どもの飛び出しにより、非常に危険な状況がありました。必ず手を繋いでください。